

設備工事情報シート	衛生	IV-P-4-改 <sub>1</sub>	制定	2006年4月1日
			改訂	2015年3月1日
アフタークレーム	最下階のトラップ切れ対策		排水通気	

### 1. 目的・概要

共同住宅の洗濯機パン、ユニットバス、洗面化粧台などの排水設備で最下階住宅排水トラップが切れる場合がある。  
ここでは、発生原因と防止策について説明する。

### 2. 現象の特長と原因

- (1) 住宅排水計画図にて、最下階系統や、高層系統と別系統階になる排水設備で、縦排水管が無く床スラブ下の横引き排水管に接続（図-1参照）する場合などで、浴槽排水と洗い場又は、洗面化粧台排水を同時排水した場合、同一系統に接続された洗濯パン排水トラップの封水が切れる現象が起きる。
- (2) 原因は、器具負荷単位で排水管サイズを選定しているが、床上から床下排水管に接続する短い縦管部分（A部分）での通気不足が要因となっている。

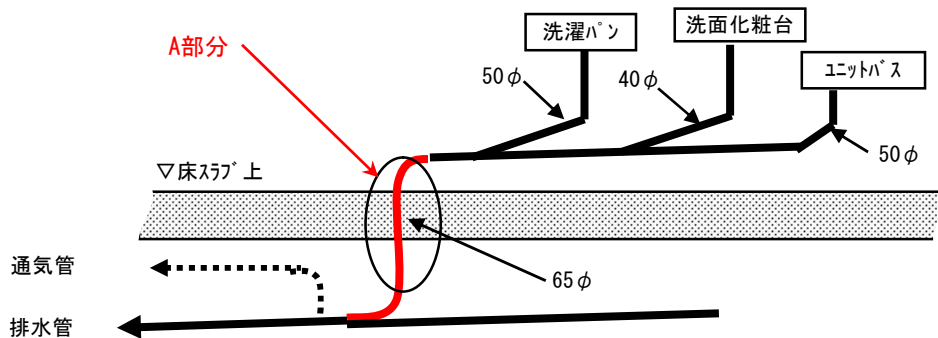


図-1

### 3. 対策

- (1) 同一排水管に接続された排水器具のトラップ封水への影響防止として図-2の様に各器具排水を単独で床下排水管に接続する。又、配管は1サイズアップし短い縦管部分（B部分）の通気補助ができる様対応する。
- (2) 排水器具を単独接続出来ない場合は、図-3のように床上から床下排水管に接続する短い縦管部分を負荷単位による選定配管サイズより2サイズアップし短い縦管部分（C部分）の通気確保ができる様対応する。  
原則として対策(1)を推奨する。

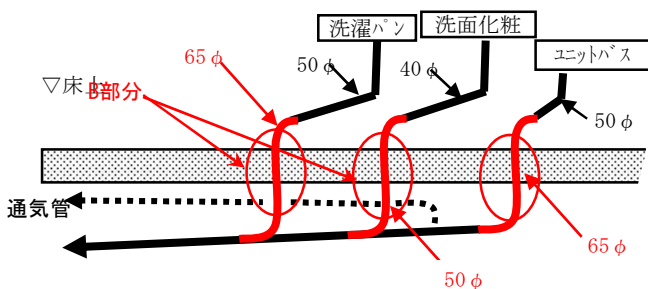


図-2

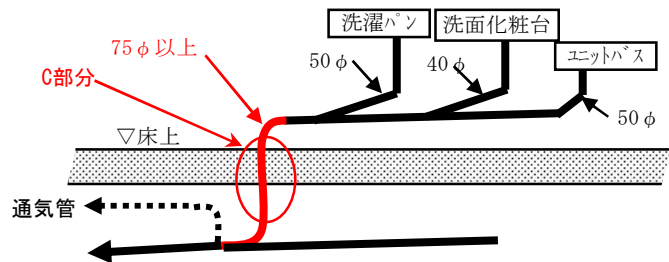


図-3